

## 文部科学大臣賞受賞

一昨日、内閣改造により、文部科学大臣も決定しましたが、10月9日には、表彰状は、間に合わなかったものの表彰式は、無事に挙行されました。

地下鉄虎ノ門で下車。エスカレーターで、地上2階に上がると中央合同庁舎講堂入り口。3階講堂前の受付で、「入構証」を提示し、講堂の所定場所に着席しました。

表彰式の内容は

- ① 来賓・スポーツ庁出席者紹介（司会者）
- ② 開会（司会者）
- ③ 国歌斉唱
- ④ 表彰状授与（生涯スポーツ功労者＝158名、生涯スポーツ優良団体＝113団体）全国より
- ⑤ 文部科学大臣挨拶（大臣所用のため、スポーツ庁長官の鈴木大地氏が代読）
- ⑥ 来賓挨拶＝日本体育協会 岡崎助一氏
- ⑦ 受賞者代表挨拶＝三宅義行氏
- ⑧ 閉会

記念撮影 表彰状(?)及び記念品渡し 終了

※表彰状は、大臣新任のため、間に合わず、郵送されます。到着次第HPに掲載します。



当協会にとりましては、「まさか？」のことでした。

私が考えるに以下の事由が上げられると思います。

- 1 日本現状は、医療費が40兆円を越し、一人あたり31万4700円（13年度）だそうです。  
全国的に、健康維持・増進のためには、スポーツを週1回行うように呼びかけています。
- 2 当協会のトリム体操は、「無理せず、飽きず、焦らず、あきらめず」をモットーに、いつでも、どこでも行える体操として注目されております。  
つまり、老若男女を問わず、用具等を使用せずに、運動の苦手な方でもできる体操です。

以上の1と2の主旨が一致したことが大きな要因ではないでしょうか。

加えて、教室会員さんは、チームワークよく、会へ協力的です。因って、当協会も各教室のご協力を得て、組織固めができ、指導員は、意欲的な行動ができています。

トリム体操をご理解・ご協力無くしては、今回の受賞もあり得ないことと深く感謝申し上げます。本当に有難うございました。

また、今回の表彰に関して、一般社団法人東京都レクリエーション協会の会長様・副会長様、その他関係各位のご推挙に感謝し、今後も地域密着で、多くの方々の健康維持・増進のお役に立つことを心新たにいたしました。有り難うございました。

特定非営利活動法人東京トリム体操協会 理事長 杉浦 重子